

# 東陽中だより

◎教育目標 ～ 明日を拓く ～  
★豊かな心★活きた知性★たくましい体  
○発行責任者 片原 俊光  
○文 責 綿木 尚弘  
○発行日：令和3年4月30日  
No. 1【4月号】



## 学校教育目標「明日を拓く」は希望の言葉

校長 片原 俊光

本校に赴任して最初によかったと思ったことは、学校教育目標がシンプルで、実に明快なことでした。学校によっては「主体的に学び、互いに認め合い高め合いながら、たくましい心と体を……」のように、長いフレーズで説明的な目標になっているところもあります。しかし、それでは覚えられないし、目標への意識が散漫になってしまいます。シンプルに言い切る。それでいてキャッチコピーのような軽薄感がない。「明日を拓く」という学校教育目標には、何かしら人を引きつけるような不思議な魅力があります。そして、何かを教え諭すようなおせっかいがなく、自立、共生、希望、持続可能性、といった概念にごく自然につながる奥深さがあります。

本来、学校教育目標は校長が定め、校長が目指す経営の方向性を示すものです。4月に赴任した私は、これまでの目標を引き継ぐ形をとりましたが、私はすっかり「明日を拓く」という言葉を気に入ってしまいました。思えば昨年度は、どの学校も感染症拡大防止が最優先となり、明日が見えない学校経営を迫られました。臨時休業、分散登校、〇〇中止、〇〇延期、時間短縮、書面開催……、さまざまな変化に翻弄される日々の連続でした。そうした中であっても、一貫して「明日を拓く」と言い切ってきた東陽中学校には、ポストコロナ、アフターコロナを超えた、未来志向の精神が息づいていると思います。このことは、子供たちを見ればわかります。明るく挨拶ができる子供たち、授業に集中する子供たち、部活動に意欲的に向かう子供たち、少しでも登校できるように自分と向き合う子供たち、それぞれの姿に未来への希望を感じます。そして、教職員が子供たちの意欲をしっかり支えています。

もともと「拓」という漢字は手と石が組み合わさった文字です。「石を人の手で割る」「未開の土地に転がっている石を手で取り除く」ということが「拓」の成り立ちですが、この北海道の大地も、まさに厳しい労働とそこから生まれる希望によって拓かれてきたのでした。先月、俳優の田中邦衛さんが逝去されましたが、彼が演じた『北の国から』シリーズの黒板五郎の時代でさえも、北海道は厳しさと希望の大地として描かれています。『北の国から』はフィクションですが、本校の子供たちの人生はノンフィクションです。感染症拡大という厳しい現実は今も続いていますが、希望を失わず、自らの手で未来を拓く人になってほしい。そしてそのための資質能力を育てるのが学校の役割だと思っています。

学校教育目標「明日を拓く」は、それ単体ではありません。その後に「豊かな心」「生きた知性」「たくましい体」の3つが続いて1セットになっています。続く3つの言葉は、合計してわずか15文字でありながら、「徳・知・体」の順に教育基本法の第1条、第2条及び学習指導要領の理念を実にシンプルに示しています。これまでの学校教育目標に込められた本校の精神をしっかり受け止め、着実に学校経営にあたりたいと思います。

年度の最初の東陽中だよりとなります。今後ともご一読いただきますとともに、本校の教育活動に地域、保護者の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 明日を拓く

- ・豊かな心
- ・活きた知性
- ・たくましい体

## 気持ちを新たに「新学期」

4月7日(水)に、2・3年生は1つ学年が進級し、やる気いっぱい始業式を迎えました。どの教室も笑顔で溢れ、新しい仲間・担任とともに目を輝かせた姿が見られました。

入学式の準備では上級生としての自覚とたくましさを感じました。今後も1年生の模範としての活躍を期待しています。



【学級発表】



【始業式～学級代表の抱負】



【入学式の準備】

【新校長のお話】

## 期待いっぱい「入学式」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来賓の出席をご遠慮いただき、保護者の参加人数も制限した中での式典となりました。

新入生は緊張の中、しっかりとした態度で式に臨み、担任からの名前の読み上げに「110名」は元気な声で返事し、「今年の1年生も期待できる」と強く感じました。新入生を代表した「誓いの言葉」も堂々としておりとても立派でした。



【入場】



【新入生呼名】



【校長式辞】



【歓迎の言葉】



【誓いの言葉】



【1組】



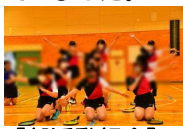
【2組】



【3組】

## 共に頑張ろう「明日を拓く集い」

8日(木)に、明日を拓く集い(学校行事・生徒会活動・部活動紹介)が行われました。例年のように、全校生徒が体育館に集まるのは避け、上級生は生徒会役員を中心に、部活動紹介も各部の入れ替え制で実施しました。最後に、新入生代表が「お礼の言葉」をしっかりと発表していました。



【部活動紹介】



【お礼の言葉】



【頑張った生徒会】

## 第1回目の「参観日」

9日(金)に2・3年生、10日(土)に1年生・特別支援学級の参観日を実施しました。



今回は3密を防ぐため、保護者の授業参観を時間交代制にし、会場も多目的室など広い教室を利用して行いました。多数のご出席ありがとうございました。

## 「PTA活動」～お願いします

PTA総会の議案につきましては、会員の賛成多数で承認されました。ありがとうございました。今年度は各部の活動を限定し、規模を縮小して活動を進めていこうと考えております。1年間、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。PTA本部役員を紹介します。

- ★会長「〇〇 〇〇さん(2年)」
- ★副会長「〇〇 〇〇さん(3年)・〇〇 〇〇さん(2年)」
- ★会計「〇〇 〇〇さん(2年)」
- ★総務「〇〇 〇〇さん(2年)」
- ★監査「〇〇 〇〇さん(2年)・〇〇 〇〇さん(1年)」

## 学校運営協議会委員の紹介

本校では令和2年度より、地域とともにある学校づくりを推進する仕組みのコミュニティ・スクールが導入されています。今年度の委員(7名)を紹介します。

- ★「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」「〇〇 〇〇さん」
- 「片原 俊光 校長」 よろしくお願ひいたします。

## 着任者紹介

本年度、5名の職員が本校に異動・採用になり、着任いたしました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

- 校長「片原 俊光」名寄市立名寄中学校より
- 教諭「鳥羽 啓央」東川町立東川中学校より
- 用務員「稲垣 健一」旭川市立緑が丘中学校より
- 用務員「松本 悦子」旭川市立愛宕東小学校より
- スクールカウンセラー「佐藤 伸一」新規採用

## 5月の行事予定

- 1日(土) 開校記念日
- 7日(金) 修学旅行結団式
- 1・2年教育相談(～17日まで)
- 10日(月) 3年修学旅行(～13日まで)
- ★例年通り、3泊4日で道南方面へ
- 13日(木) 1年遠足 2年スポーツレク
- 17日(月) 修学旅行解団式
- 19日(水) 1・3年内科健診
- 20日(木) 2年内科健診
- 21日(金) 英語検定①
- 24日(月) 体育祭特別日課開始
- 26日(水) 1年心電図検査
- 27日(木) 3年全国学力・学習状況調査
- 31日(月) 体育祭総練習



★6/3(木)に予定しております「体育祭」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小し、保護者や来賓の観覧をご遠慮いただき実施します。例年、PTAで実施していましたバザーも中止させていただきます。